



TAKE PHOTO

世界で活躍する写真家が 写真を介した交流拠点を開設

錦町の元カメラ店を改修した写真ギャラリーと撮影スタジオ「TAKE PHOTO（タケフォト）」が、今年1月にオープンした。オーナーは国内外で活躍する桐生出身の写真家・武耕平さん。写真を介した交流スペー^スとして、自身の父が営んだ店に新しい命を吹き込んだ。

武さんは写真家のアシスタントとして上京。独立後は全日空の機内誌「翼の王国」をはじめとする多数の雑誌で連載を持ち、英國誌「MONO CLE（モノクル）」では、2007年の創刊から現在まで350以上の撮影した記事が掲載されている。また、世界中の著名人や高級自動車・レクサスの海外向けブランド誌など、多様な被写体を高いクオリティで世の中に伝えてきた。

タケフォトの1階ギャラリーではテーマに沿った企画展が開催され、カフェスペースでは武さん自らが腕を振るうフレードメニューも。2階のスタジオ、地下の資料室と併せて、写真家・武耕平が表現する世界で唯一の空間に仕上げる。



【TAKE PHOTO】

- 住所／桐生市錦町2-8-1 ●電話／090-6144-2198
- 営業／木曜～日曜日 11:00～19:00
※月曜～水曜日は予約撮影のみ営業
- H P／<https://www.takeph.com>
- E-mail／takephotoworld@gmail.com
- Instagram／@takephoto_kiryu

三や成人式などの一般向けまで各種撮影メニューを用意し、相手に関わらず「写真で幸せになつてほしい」と想いを込めて仕事に臨む。タケフォトで家族写真を撮影した夫婦は、「とても気持ちよく撮つてくれた」と、その撮影術に心底満足したようすで話してくれた。

「世界のどこに行つてもカメラがあると会話になる」

写真を介して世界とコミュニケーションしてきた武さん。コロナの移動制限が緩和され、桐生の拠点から世界を切り取る旅がまた始まる。